

県立自然史博物館企画展示

開館25周年記念 第64回企画展『鳥がトリであるために』season2の開催について

陸、海、空に暮らす鳥。
形さまざま、色とりどり、
多様な環境に適応した鳥たちの世界を紹介します。

本企画展は、2期に分けて開催しており、
R3.9.11(土)から
season2として、一部展示を入れ替えて開催します。



1 展示内容

Season2のみどころ「渡り鳥の季節」

秋のまなびの場として、渡り鳥(ミズナギドリ科等)や特別天然記念物(タンチョウ等)の剥製、冬鳥の羽図鑑や骨のコレクションを追加展示します。

標本など約1,200点の展示資料のほか、
子どもから大人まで楽しめる様々なコンテンツを用意しています。

- ・1枚の羽からその鳥を探す「トリ羽チャレンジ」
- ・鳥の鳴き声をあてる「この声、誰の声？」
- ・海鳥の生態と海洋環境を学ぶ動画 等



渡り鳥(マダラシロハラミズナギドリ)

2 開催期間 注：オンラインによる事前予約が必要です。

令和3年9月11日(土)～12月5日(日)

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、会期等が変更になる場合があります。

※滞在時間90分を目安に鑑賞いただきますよう、御協力お願いします。

※9/11(土)のワークショップ(鳥トリキューブ)は、オンライン開催に変更となります。(申し込みは終了)

今後の企画展関連イベントもオンライン開催に変更となる場合があります。

詳細は自然史博物館のホームページを御確認ください。

【参考】(season1) 令和3年7月17日(土)～9月5日(日)

夏のキャンプサイトでのバードウォッチングをテーマに、多種多様な鳥の標本を展示